

自己分析の回答結果(列挙したリスト)を照合し、以下の質問に答えることで整理して、適性を分析してください。

(1) リストに挙げた③自分の強みや得意なことでかつ①喜びを感じられたこと、良かったなと思ったこと、好きだったことおよび趣味が一致する点をまとめてください。

★要は自分の強みや得意なことと、好きなことや喜びを感じられることが一致する点をまとめてください。

・ルールやモラルを守ること。

(2) リストに④苦手なことや自分の弱みとして挙げたものの、それが①喜びを感じられたこと、良かったなと思ったこと、好きだったこと、および、今興味のあることが一致する点をまとめてください。

★要は苦手なことや自分の弱点ではあるが、それを実践すること自体は苦痛ではなく、むしろ喜びに感じられたり、興味があってチャレンジしてみたいことを書いてください。

・学業の成績が低いうえに、人に教えることが苦手であるが、日本の政治や社会に興味があり、安倍総理大臣を応援して、政治や国家観を伝えて、戦後レジームから脱却したいという思いは人一倍にある。

(3) リストに③自分の強みや得意なこととして挙げたものの、それが②実践することが嫌だったり、苦痛を感じたりすることをまとめてください。

★要は自分の強みや得意なことではあるが、それを実践することが好きではなく、やりたいこととは一致しないものをまとめてください。

特になし

(4) リストに挙げた④苦手なことや自分の弱みで、かつ②実践することが嫌だったり、苦痛を感じたりすることが一致する点をまとめてください。

★要は苦手なことで、かつチャレンジすらしたくないものをまとめてください。

・学校の成績が低いし、持久力もなく、
かつ学校の授業や先生の言うことは嫌い。
学校と言うものは嫌だ。

どのような情報を発信すべきなのか
もしくは情報発信するテーマとして
または参入するジャンルとして一番望ましいのは、
先ほどまとめた(1)の得意なことと好きなことが一致するものです。

しかし、このケースだと
(1)の得意なことと好きなことが一致する部分が少なく、
(1)に基づき実践することは困難であります。

この場合は、(2)の苦手なことや自分の弱みではあるものの、
それを実践すること自体は喜びを感じたり、好きだったりして、
興味はあるものにチャレンジするのも1つの手ということで、

日本の政治や社会の現状を伝え、
どのように安倍総理大臣が掲げる戦後レジームから脱却していくのかを
ブログのテーマとします。

この際に昔はやんちゃで学校の成績は悪かったが、
小川榮太郎氏が書いた『約束の日 安倍晋三試論』を読んで、
政治や歴史認識に目覚めて、読者に知識を付けることを見せていき、
戦後レジームからの脱却の重要性を訴えていき、
日本の政治・歴史認識がない人をターゲットにして
共感を得ていくようにします。

そしてこのケースの場合は、
反日日教組が校訓に従ったから勉強が苦手であっただけで、
学校と違い自分が興味のあることを調べて知識を入れるかたちになるので、
苦手意識は感じないと思います。

また、ブログの運営に成功することができたら、
安倍総理大臣の掲げる戦後レジームから脱却の必要性を
どのように伝えて情報を発信していったのかを題材にして
それをまとめたブログを運営し、情報発信していくのに必要な
SEO やアクセスアップやライティング関連の情報商材を紹介したり、
コンサルティングを行なったりする道を開くこともできます。